

行政イノベーションについて（議論用メモ）

○研究会が追求する行政イノベーションとは何か

(例)

- － 最高の品質の行政サービスを生み出す行政を作り上げるための業務、組織、働き方等の総合的な改革の取組
- － 改革が、行政内部から自律的、多発的に発生し、小さな改革が大きな改革を呼び、分野横断的で継続的なムーブメントとなること
- － これらを通じて、従来よりも進化した行政サービスや業務プロセスを実現すること
 - ← 従来は、断続的に改革が行われ、行政の質が階段状に改善。これを、自律的・継続的に改革が行われ、行政の質が右上がりに向上する改革へと転換（このような継続的な質の改善は、行政に対する国民の信頼向上にも寄与。もちろん、継続的な改革に加えて、時々的情勢に応じた特別の改革が行われれば、更に質が向上）

○行政イノベーションのキーワード、行政イノベーションを生み出すものは何か

(例)

- － 特定の機能・領域の改革から、各種の改革の結合・一体的改革へ
- － 受動的な改革から能動的な改革へ
- － 新たなアイデアによる改革から、現場、実証、エビデンス重視の改革へ

○行政イノベーションのマネジメントには、何が必要か。

(例)

- － 手法
 - 行政の機能、領域の特性によらない汎用的な改革手法により、連続的に改革
 - …特定の業務を上流から下流まで一元的に捉えるとともに、そのプロセスごとに課題の分析・検討を行い、業務全体として一体的に改革
 - …先行事例を積極的・創造的に横展開
- － 体制
 - 各省間体制、各省内体制、トップのリーダーシップ
- － 風土醸成
 - インセンティブ・モチベーション付与・向上、目標設定、優れた文化の活用
 - ←そもそも継続的な改革、右上がりの質向上は、我が国のカイゼン文化にマッチ

○行政イノベーションの目指すものは何か、「最高の品質の行政サービス」とは何か
対国民の行政サービス、行政内部の業務プロセス・ワークスタイルの双方において、最高水準を目指すもの

(例)

ー リソースの最適活用による「カスタマーサービス」、「国民とのコミュニケーション」、「政策企画」、「行政プロセス」、「業務コスト」、「職場の文化・意識」、「公務員の働き方」のすべてにおける最高の品質の達成